



平成28年11月24日

各位

東京都大田区大森北1丁目1番10号
 会社名 株式会社大庄
 代表者名 代表取締役社長 平 了寿
 (コード番号 9979 東証第1部)
 問合せ先 専務取締役 水野 正嗣
 (TEL 03-5764-2229)

(訂正・数値データ訂正)

「平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

記

平成28年7月13日に開示いたしました「平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部について訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正理由

本訂正により親会社株主に帰属する四半期純利益が2,676百万円から3,108百万円に増加しております。その理由といたしましては、土地再評価法により再評価を行った土地について、再評価前の取得原価をもとに減損損失等を計上し、土地再評価差額金の取崩額を特別損失に含めて計上しておりましたが、有価証券報告書作成時にその他利益剰余金(株主資本等変動計算書)に直接計上する処理が正しいことが判明し、修正することといたしました。

2. 訂正の内容(訂正箇所には下線を付しております。)

[サマリー情報]

1. 平成28年8月期第3四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(百万円未満切捨て)

(訂正前)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第3四半期	51,923	△2.9	240	145.6	247	141.8	<u>2,676</u>	—
27年8月期第3四半期	53,492	△3.4	97	—	102	—	△504	—

(注) 包括利益 28年8月期第3四半期 3,126百万円(—%) 27年8月期第3四半期 △450百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第3四半期	<u>129.42</u>	—
27年8月期第3四半期	△24.41	—

(訂正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第3四半期	51,923	△2.9	240	145.6	247	141.8	<u>3,108</u>	—
27年8月期第3四半期	53,492	△3.4	97	—	102	—	△504	—

(注) 包括利益 28年8月期第3四半期 3,126百万円(—%) 27年8月期第3四半期 △450百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第3四半期	<u>150.27</u>	—
27年8月期第3四半期	△24.41	—

[添付資料 2ページ]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

<省略>

一方、利益面につきましては、売上高の減少により売上総利益額は減少したものの、販売管理費のコスト削減効果等が寄与したため、営業利益は240百万円(前年同期比145.6%増)、経常利益は247百万円(前年同期比141.8%増)となりました。また、保有資産の売却により固定資産売却益を4,764百万円計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,676百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失504百万円)となりました。

(訂正後)

<省略>

一方、利益面につきましては、売上高の減少により売上総利益額は減少したものの、販売管理費のコスト削減効果等が寄与したため、営業利益は240百万円(前年同期比145.6%増)、経常利益は247百万円(前年同期比141.8%増)となりました。また、保有資産の売却により固定資産売却益を4,764百万円計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,108百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失504百万円)となりました。

[添付資料 6ページ]

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)
売上高	53,492	51,923
売上原価	19,834	19,492
売上総利益	33,658	32,430
販売費及び一般管理費	33,560	32,190
営業利益	97	240
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	2	2
受取保険金	30	6
その他	48	57
営業外収益合計	83	69
営業外費用		
支払利息	49	40
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	28	21
営業外費用合計	78	62
経常利益	102	247
特別利益		
固定資産売却益	206	4,764
受取補償金	170	29
特別利益合計	376	4,793
特別損失		
固定資産売却損	2	61
固定資産除去損	91	150
店舗関係整理損	39	62
減損損失	317	1,186
特別損失合計	451	1,460
税金等調整前四半期純利益	27	3,581
法人税、住民税及び事業税	216	914
法人税等調整額	313	△25
法人税等合計	530	888
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△502	2,692
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	15
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△504	2,676

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)
売上高	53,492	51,923
売上原価	19,834	19,492
売上総利益	33,658	32,430
販売費及び一般管理費	33,560	32,190
営業利益	97	240
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	2	2
受取保険金	30	6
その他	48	57
営業外収益合計	83	69
営業外費用		
支払利息	49	40
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	28	21
営業外費用合計	78	62
経常利益	102	247
特別利益		
固定資産売却益	206	4,764
受取補償金	170	29
特別利益合計	376	4,793
特別損失		
固定資産売却損	2	46
固定資産除去損	91	150
店舗関係整理損	39	62
減損損失	317	769
特別損失合計	451	1,028
税金等調整前四半期純利益	27	4,012
法人税、住民税及び事業税	216	914
法人税等調整額	313	△25
法人税等合計	530	888
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△502	3,124
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	15
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△504	3,108

[添付資料 7ページ]

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△502	2,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	2
土地再評価差額金	-	431
その他の包括利益合計	51	433
四半期包括利益	△450	3,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△453	3,110
非支配株主に係る四半期包括利益	2	15

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△502	3,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	2
土地再評価差額金	-	-
その他の包括利益合計	51	2
四半期包括利益	△450	3,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△453	3,110
非支配株主に係る四半期包括利益	2	15

[添付資料 9ページ (該当箇所は9ページ)]

(セグメント情報等)

II. 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)

(訂正前)

<省略>

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、店舗資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において393百万円であります。

「不動産事業」セグメントにおいて、賃貸資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において518百万円であります。

「その他」セグメントにおいて、その他の資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において274百万円であります。

(訂正後)

<省略>

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、店舗資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において393百万円であります。

「不動産事業」セグメントにおいて、賃貸資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において101百万円であります。

「その他」セグメントにおいて、その他の資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において274百万円であります。

以上